令和８年１１月１６日

各関係機関の長　殿

金沢大学医薬保健研究域長
堀　　修
（公印省略）

金沢大学医薬保健研究域保健学系教員の公募について（依頼）

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて，このたび本研究域保健学系では，下記のとおり教員を公募することといたしました。
つきましては，御多用のところ誠に恐縮に存じますが，貴機関等の関係者に周知いただくとともに，適任者がございましたら，下記により御推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名・人員　助教・１名
2. 所属　金沢大学医薬保健研究域保健学系(医療科学領域病態検査学講座)
3. 職務内容　分子生物検査学分野（主として病原微生物学）に関する教育・研究
以下の組織における，上記分野に関連する講義，実習及び研究指導等
・国際基幹教育院（学士課程の共通教育）
・医薬保健学域保健学類（学士課程の専門教育）
・大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻
学類教育に関して：病原微生物学（特に細菌学）に関する講義，演習，実習など
大学院教育に関して：病態検査学講座が開設する科目，課題研究，特別研究など
研究に関して：大学院生への教育研究指導や学位取得指導，競争的研究資金獲得や国際誌への発表
4. 任期　原則５年（引き続いた本学在職歴を有する者については，当該期間を通算して１０年を超えない範囲内での任期となります）
再任可：１度の再任審査を通ることで，任期無しで継続雇用されます。
○再任審査事項
（１）講義，実習，演習，研究指導等の教育活動
（２）論文発表，学会発表，研究資金獲得等の研究活動
（３）大学及び社会への貢献等
5. 勤務形態　給与，休暇その他の待遇は，金沢大学の就業規則等による
※就業規則等については，次の URL で公開情報として参照できます。
https://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/recruit/
※給与は，年俸制が適用されます。
6. 応募資格　（１）博士又は修士の学位を有する者であること
修士の学位を有する場合は，博士の学位取得を目指す者であること
（２）病原微生物学（細菌，ウイルス等を含む）を専門とすること
（３）上記職務内容に関し，保健学系教員と協調して教育研究を担える能力と熱意があること
7. 応募締切日　令和９年　１月２９日（金）17 時必着
8. 採用予定日　令和９年１０月　１日以降のできるだけ早い時期
9. 提出書類　（１）履歴書（所定様式）
（２）研究業績目録（外部資金獲得状況含む・詳細は記載要項参照）
（３）論文別刷あるいはコピー（主要論文５編以内）
（４）本学での教育研究に関する抱負（所定様式）
（５）臨床，教育，社会貢献，その他の活動（所定様式）
（６）本人について参考意見を伺える方２名の氏名，所属，連絡先
※所定様式及び記載要領については，次の URL からダウンロードしてください。

https://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/recruit/
提出された書類の審査により選考しますが，必要のある場合には面接を実施することがあります（交通費の支給はいたしません）。また，提出していただきました履歴書等の書類は当該選考委員会において個人情報に留意して処理し，返却はいたしません。予め御了承の程お願いいたします。

10. 提　出　先　〒９２０－０９４２　金沢市小立野５丁目１１番８０号
金沢大学医薬保健研究域保健学系長　毎田　佳子 宛
封筒に「病態検査学講座教員（微生物学）応募書類在中」と朱書きし，簡易書留で郵送してください。

11. 問い合わせ先　金沢大学医薬保健研究域保健学系医療科学領域病態検査学講座主任　笠島　里美
TEL 076-265-2602　　E-Mail：sato-kasa@staff.kanazawa-u.ac.jp

12. そ　の　他　（１）金沢大学では，教員の英語による教授能力の向上，英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおり，英語での授業をお願いすることがあります。
（２）金沢大学では，ダイバーシティ研究教育環境の整備を積極的に推進しています。（参照 URL: https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/）
（３）男女共同参画社会基本法の趣旨に則り，医薬保健研究域では女性研究者の積極的な応募を歓迎します。